

対応プラットフォームでのUSBドライブを使用したNFVISのインストール

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

はじめに

このドキュメントでは、サポートされているハードウェアでUSBドライブを使用してNetwork Function Virtualization Infrastructure Software(NFVIS)をインストールする方法について説明します。

前提条件

次のプラットフォームは、USBドライブを使用したNFVインストールのみをサポートしています。

- ENCS5104
- Catalyst 8200のuCPE
- Catalyst 8300のuCPE
- UCS M6

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- プラットフォームC8200-UCPE-1N8
- Cisco_NFVIS-4.16.1-FC2.iso
- 32 GB USBメモリ
- USBドライブx 1 (v2.0 16/32 GBが望ましい)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認して

ください。

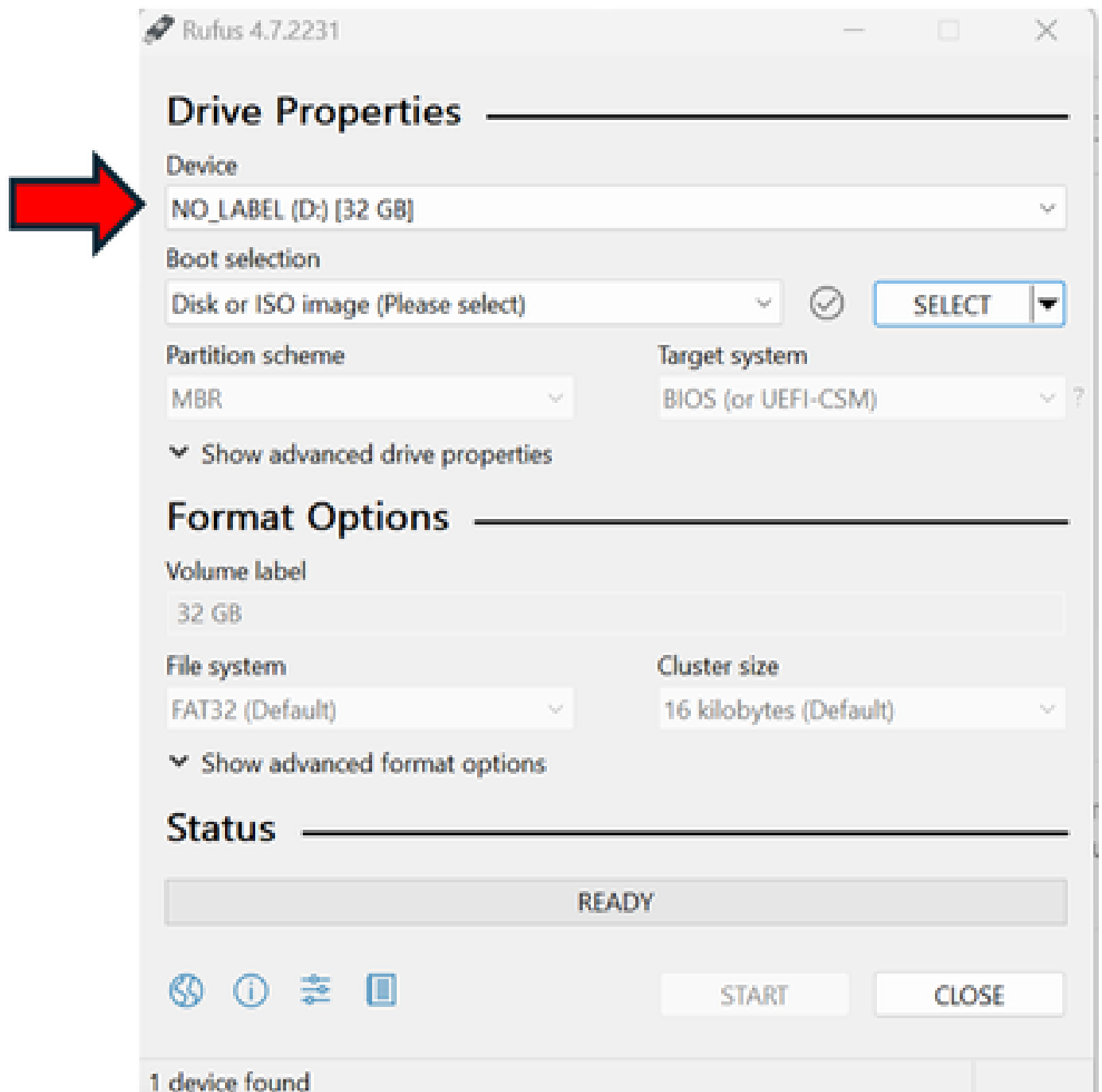
設定

1. FAT32でUSBをフォーマットします (ファイルアロケーションテーブル32)。
2. コンピュータにフラッシュドライブを接続し、ファイルエクスプローラを開きます (ショートカット : Windows + E)。
3. フォーマットするドライブを右クリックし、「フォーマット」を選択します。 File System フィールド内に新しいウィンドウが開き、FAT32を選択します。
4. 「start」をクリックして操作を確認します。完了すると、フラッシュドライブはFAT32でフォーマットされます。

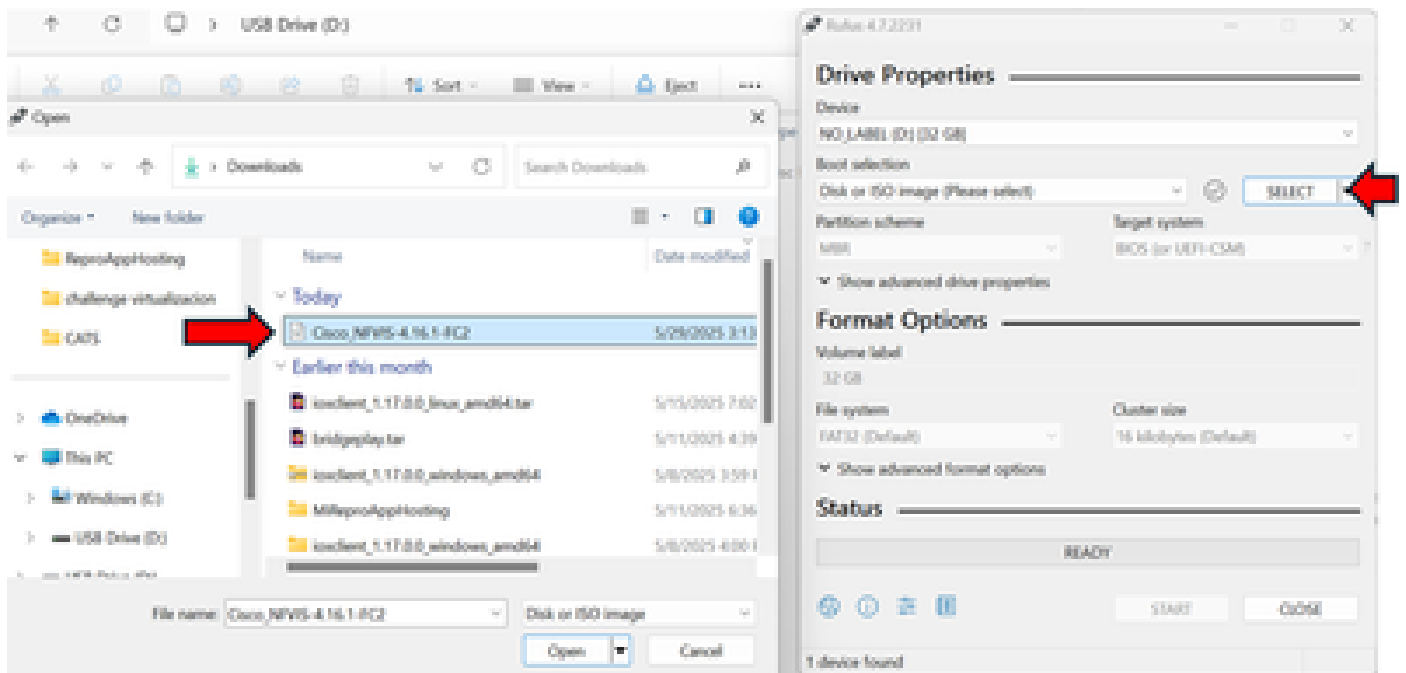
Rufusをダウンロードして、メモリをブータブルUSBメモリに変換します : [Rufus](#)

Rufusは、USBドライブをフォーマットしてブータブルメディアに変換するためのツールです。主な機能は、.ISOファイルなどのイメージファイルを取得し、オペレーティングシステムのインストールまたはリカバリメディアとして使用できるようにUSBドライブに正しく書き込むことです。

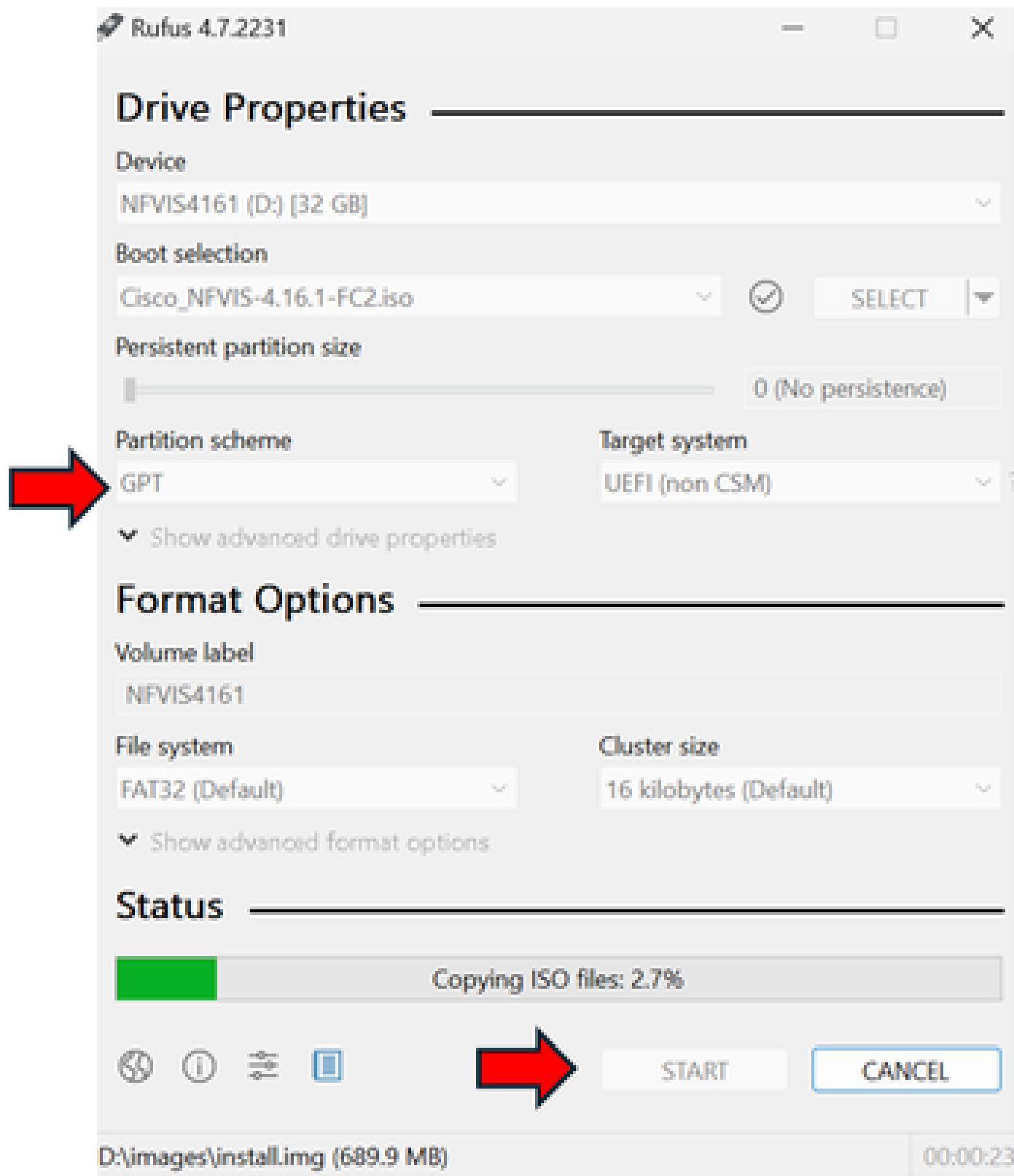
5. 該当するCisco NFVISイメージをダウンロードします。
6. Rufusソフトウェアを開き、挿入されたUSBを選択します。



次に、SELECTオプションをクリックすると、ローカルストレージが開きます。インストールするイメージを選択します。



partition schemeをGPT(UID Partition Table)として選択し、startをクリックします。その直後に、RufusはUSBにイメージを書き込み始めます。完了ステータスを示す緑色の経過表示バーが下部に表示されます。プロセスを開始する前に、yes/noを確認するウィンドウがいくつか表示される場合があります。すべての質問に対して「yes」と答えてください。



ここでは、各プラットフォームのUSBポートを見つける方法の例を示します。

C8200 uCPE:



ENCS5104:



C8300 uCPE:



メモリが接続されたら、デバイスの電源を再投入します。コンソール接続は必須です。boot selectionメニューに入り、ブートデバイスとしてUSBドライブを選択することが非常に重要です。そのためには、次のプロンプトが表示されたらF6キーを押す必要があります。

Press

_____ or

_____ to enter setup,

_____ Boot Menu,

_____ Network Boot

BIOSパスワードを次のように設定した場合：

```
nfvis# hostaction change-bios-password newpassword
```

それを紹介してください、そうでなければ、システムはあなたにパスワードを求めません。



USBブランド名に関連するオプションを選択します。



注：インストールプロセスは約15 ~ 30分かかります。完了すると、ホストのプロンプトが表示され、デフォルトのクレデンシャルでセッションを開始します。

```
nfvis login: console (automatin)
Cisco Network Function Virtualization Infrastructure Software (NFVIS)
NFVIS Version: 4.16.1-FC2
```

```
Copyright (c) 2015-2025 by Cisco Systems, Inc.
Cisco, Cisco Systems, and Cisco Systems logo are registered trademarks of Cisco
Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and certain other countries.
```

```
login: admin
Warning: Permanently added 'localhost' (ED25519) to the list of known hosts.
admin@localhost's password:
```

この時点で、2つのオプションを使用できます。パーソナライズされたパスワードを設定する (推奨) か、デフォルトのパスワードを使用する(Admin123)か。この例では、新しいパスワードを設定します。

```
Setting admin password will disable zero touch deployment behaviors.
```

```
Do you wish to proceed? [y or n]y
```

```
Please provide a password which satisfies the following criteria:
```

1. At least one lowercase character
2. At least one uppercase character
3. At least one number
4. At least one special character from # _ - * ?
5. Length should be between 7 and 128 characters

```
Please reset the password :
```

```
Please reenter the password :
```

```
Resetting admin password
```

```
New admin password is set
```

```
string argument without an encoding
```

これで、ホストが正しくインストールされました。

```
nfvis# show version
```

```
Cisco NFV Infrastructure Software
```

```
Version 4.16.1-FC2
```

```
Build date Thursday, December 12, 2024 [19:48:58 UTC]
```

```
Last Reboot Tuesday, June 03 [21:10]
```

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。